

こんにちは  
日本共産党です

# 市有地活用

# 市民の願いよりも 事業者のもうけ優先

日本共産党流山市議団  
高野 とも 7155-1683  
いぬい紳一郎 7159-2773  
小田桐たかし 7154-0878  
徳増 きよ子 7148-6871  
市議団事務所  
TEL/FAX 7157-6140



つくばエクスプレス沿線での巨大開発（640<sup>ヘクタール</sup>）が市内各地で展開される中、流山セントラルパーク駅前に市有地活用をめくり、議会で議論が交わされました。

## 区画整理事業の先導的役割と言っけれど...

市長は、市有地活用について民間事業者の創意を活かしたプロポーザル方式で、60年以内の長期借地（賃料3800万円・年）とし、急ピッチで事業化を

## 市民そっちのけでは、

## 誰の、何のための市有地活用なの？

市民には情報を流さない一方で、今年2月、市有地活用についての事業者説明を開催。現時点で、不動産業や建設業など10社から、業務提案があり、一部には床面積2万㎡もの高層マンション計画もあつたそうです。

市は「千㎡以上の公共公益スペースを確保する」「契約どおり賃料を貰うから問題ない」としていますが、公益スペースは明確な線引きがなく、経済性が優先されかねません。実際、事業者からの質問に、市は「階段や廊下も公共公益スペース千㎡に含む」「現地のシダレザクラが枯れてもペナルティーはない」と回答しています。

ても、進捗率はたった6.6%（面積ベース）。一方、すでに投入された金額は総事業費の23%、約170億円にも及びます。今後の整備状況や住民要望も様々な変化が予測されます。また、市役所内部では、いまますぐ設置する公共施設はないとの結論がでています。

土地確保に24億円  
市は、駅前に市有地を確保し、NPO支援センターやコミュニティ交流サロン、地域行政サービスや託児所の設置など、市民要望にこたえるために、H7年頃から、運動公園周辺の土地を2万3625㎡を購入。投入された税金は24億3436万円にもなります。

要は、賃料さえ払えば、一事業者が市有地を活用し、最大限のもうけを得てもお構いなしとなっているのではないのでしょうか。



## 市有地活用は市民の願いに基づいて

日本共産党は、6月議会で、市民不在、市有地が一事業者の利益追求の場となり、ふさわしくない、公益性が曖昧、開発の促進にはつながらない、事業者選定を行う選定委員は未公表とされ、選定過程が不透明など、問題点を指摘し、市長

事業者が市有地を活用する際に、市有地の権利金や清算センター前市有地の減歩（土地の歩取り）をまかなうという事業費を削減する。市有地には61%の減歩がされています。

が進める計画の凍結、市民の願いに基づき市有地活用を求めました。  
日本共産党は、もうけ優先、市場任せの市有地活用から、市民の願いに基づいた市有地活用へと切りかえるために、引き続きがんばります。